

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイつばさ 上佐鳥		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 8日		2025年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 6名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 8日		2025年 2月 27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	柔軟に、集団活動等の活動を計画・実施出来る。	活動を時間を行う時間は決めるが、内容自体は細かくは決めない。	スタッフが色々な活動を把握し、状況や場所に応じて臨機応変に活動を行う。
2	他の放課後デイと比べると、夜遅い時間までお預かり出来る。	児童の疲労感を意識し、日々の活動を選択している。	夜だからこそ出来る活動を考え、実施していく。
3	戸建ての放課後デイという事もあり、アットホームな空間で、安心して児童が過ごせている。	児童との距離感を適切にとり、寄り添ったサポートを行っている。	児童のご家族からの信頼をより獲得し、児童・ご家族ともに安心できる場所を提供できるようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童を預かる時間が長い為、児童の疲労感が強い。	ご家族の要望があり、長時間お預かりしている。また、児童の要望もあり身体を動かす遊びも多いため。	その日ごと、児童の様子を見て活動内容等で配慮する。
2	活動内容がパターン化している。	日々の業務に追われ、新規の活動内容等を議論している時間がない。	作業を効率化し、本来時間をかけなければならない事に時間をかけられるようにする。
3	他の放課後デイサービスと比べると、スタッフのキャリアが浅く、支援方法・活動内容等乏しく感じることがある。	スタッフが定着しない。	新人スタッフに対する教育をマニュアル化し、新人スタッフが困ったときに相談しやすい環境を作る。また、新人スタッフが成長する事が会社として非常に大切であることを既存のスタッフが認識する。